科目名				学年
プログラミング論ⅡA：Programming ⅡA				3B
教員名	内田保雄：UCHIDA Yasuo、二木映子：NIKI Eiko			
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	履修	講義・前期	ー

授業概要	
	プログラミング論Ⅰで習得したプログラミング能力を基礎として、Java言語の基本的な文法や操作方法について学習を進め、プログラマが修得すべき基本的なプログラミング能力を確実なものとしていく。そのためまず、今日のプログラマの必須知識であるオブジェクト指向の概念を理解するとともに実際のプログラミング技法について学ぶ。

到達目標	評価方法
(1)オブジェクト指向の概念について説明できる。 (2)Javaの基本的な文法が説明できる。 (3)さまざまなアルゴリズムをJavaプログラムとして実現できる。	①中間試験(50%)、②期末試験(50%)で評価する。

学習・教育目標	(B)	JABEE基準1（2）	

授業計画

回	項目	内容
第1	授業の目的と意義	Java言語を学ぶ目的と意義について説明する。
第2	オブジェクト指向	オブジェクト指向の概念
第3	Java言語の概要(1)	C言語とJava言語の比較
第4	Java言語の概要(2)	Java言語の開発手順
第5	Java言語の文法(1)	言語要素
第6	Java言語の文法(2)	変数と定数
第7	Java言語の文法(3)	演算子
第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。
第9	Java言語の文法(4)	制御文（分岐）
第10	Java言語の文法(5)	制御文（反復）
第11	Java言語の文法(6)	配列
第12	Java言語の基礎(1)	アプレットとアプリケーション
第13	Java言語の基礎(2)	クラス、オブジェクト、インスタンス
第14	Java言語の基礎(3)	継承
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。

自学自習の内容	宿題を課す。
関連科目	プログラミング論Ⅰ、プログラミング演習Ⅰ、プログラミング演習ⅡA
教科書	明快入門Java(林晴比古著・ソフトバンククリエイティブ)
参考書	基礎から学ぶJavaプログラミング（電子開発学園衛星教育センター教材開発グループ編著・エスシーシー）
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員	
備考	Webで補足資料を提示する。 ※授業を欠席した場合は、次回までに欠席した授業内容を自習しておくこと。